

平成 24 年 5 月 2 日、長門市油谷の楊貴館別荘「ととろの里」に隣接した耕作放棄地で放牧を開始しました。畜産技術部では、新たに放牧を始めたい方が牛を用意できない場合、山口型放牧グループの繁殖牛を貸し出す「レンタカウ」の取り組みを行っています。今回の貸し出し牛は、山口県のオリジナル品種である無角和種 2 頭で、今年度のレンタカウ第 1 号です。

「ととろの里」では、自然の中での癒しをテーマにされており、昔の原風景を取り戻すための一手法として、牛の放牧に興味を持たれております。放牧牛は、施設に隣接した耕作放棄地に放されると、早速ススキの新芽を食べていました。

畜産技術部では、引き続き「いつでも」「どこでも」「だれでも」「簡単に」をモットーに山口型放牧への取り組みを支援していきますので、「新たに放牧に取り組みたい」などのご要望がありましたら、当部やお近くの農林事務所畜産部までご連絡ください。



「放牧開始」



「飲水し一息」